

## 創業 76 年の老舗インナーメーカーが、国内産地の活性化と優れた技術の継承を応援 日本の熟練の技で生まれた「粋肌着」ブランドサイトをオープン

～冬シーズンの需要期が到来。良質な肌着を消費者に訴求～

創業 76 年の老舗インナーメーカー、株式会社アズ(本社所在地:大阪府箕面市)は、長年培ってきた日本の高度な職人技でしか生産する事ができない肌着「粋肌着」を企画・生産・販売しています。そのブランドサイト(www.ikihadagi.com)を、12月3日にオープンいたします。当ブランドサイトは、海外製肌着により売り場シェアを奪われた結果、倒産や廃業に追い込まれつつある染工場や縫製工場が増える中、日本ならではの高度な技術が途絶えることへの危惧から、改めて日本製肌着の価値への理解を深めるために立ち上げたものです。

### 深刻化する国内繊維産業のものづくり

衣料品製造などの労働集約産業は、人件費の低い海外への移行が著しく、1990年には50.1%だった日本製衣料品は2009年には、4.5%と10分の1以下に大幅減少し、肌着も45.9%から2009年には6.3%へと減少しています。

(出所:経済産業省「繊維・生活用品統計月報」、財務省「日本貿易月表」)。その結果、世界的に評価の高い「日本のものづくり」が極めて深刻な状況となっています。現状のままでは熟練した技を持つ職人や、それらの基盤を支える工場がなくなり、敏感で繊細な日本人の感性に合った素材を作ることができなくなる恐れが十分にあります。「粋」肌着は、和歌山、滋賀、三重、熊本や大分など日本全国の産地や工場の技術者や職人と協力し、良質で価値の高い日本ならではの肌着を作り続けてゆきたいと考えています。

老舗のインナーメーカーとして、「日本のものづくり」の危機と受け止め、2012年より職人の技術の「粋」(すい)を集めた日本製の良さにこだわる肌着として新ブランド「粋肌着」をスタートいたしました。

### 日本の文化、着心地を伝える「粋肌着」

江戸時代に海外より伝えられ独自の発展を遂げてきた日本の肌着。日本人の繊細な感性や敏感な肌に対応するために、各時代の職人たちが積み重ねてきた工夫が、独自の高い品質を生み出しました。

例えば、昔ながらの機械をゆっくり回して編上げること、ふんわり暖かい空気層を3重に重ねた「暖かさね」。一般的な薄手の発熱系インナーより3倍(当社比較)の保温性を実現しました。生産性や効率の良さよりも着心地や暖かさを優先した熟練の職人技でしか生産できない商品です。

また、発熱機能と着心地の快適さを追求した「熱あわせ」も東洋紡績(株)と協力し岡山で綿を生産、和歌山で編立、三重で染色した上で、九州(大分・熊本)の自社工場で裁断と縫製仕上を行います。

今回のサイトオープンにあたり、「粋肌着」及び日本製肌着の良さへの理解を深め、「日本のものづくり」や各産地の技術の継承を通じて、日本製の取り巻く課題を少しでも解決に導いて行ければと考えております。



本件に関するメディアからのお問い合わせ先

株式会社アズ 広報担当 兼岡 粋肌着ブランドMD 小尾野(こびの)

531-0072 大阪市北区豊崎 2-2-10

粋肌着ブランドサイト <http://www.ikihadagi.com> メール: [info@ikihadagi.com](mailto:info@ikihadagi.com)

TEL: 06-6371-6001 FAX: 06-6371-9008

## 参考資料

### 【株式会社アズについて】

株式会社アズは、昭和13年創業の老舗インナーメーカーです。

「着心地のいい肌着」を追求するため肌着の生産という範囲に留まらず、自社で糸の開発や生地  
の設計などにも力を入れ、創業以来76年、日本の国内各地の工場・職人と協力しながら事業展開  
しています。

本社：大阪府箕面市船場東3-3-7 資本金：9,000万円 従業員数：263名

### 【粹肌着のコンセプト】

日本の文化と着心地の粹を伝える Made in ニッポン

「粹」には江戸時代から続く庶民の美意識「粹-iki」と各地より職人技の「粹-sui」を集める、  
の二つの意味をこめています。

日本の職人、日本の感性により磨かれた、世界でもオンリーワンと呼べる日本の文化と  
着心地を、「現代の粹」として新しい形で提案します。

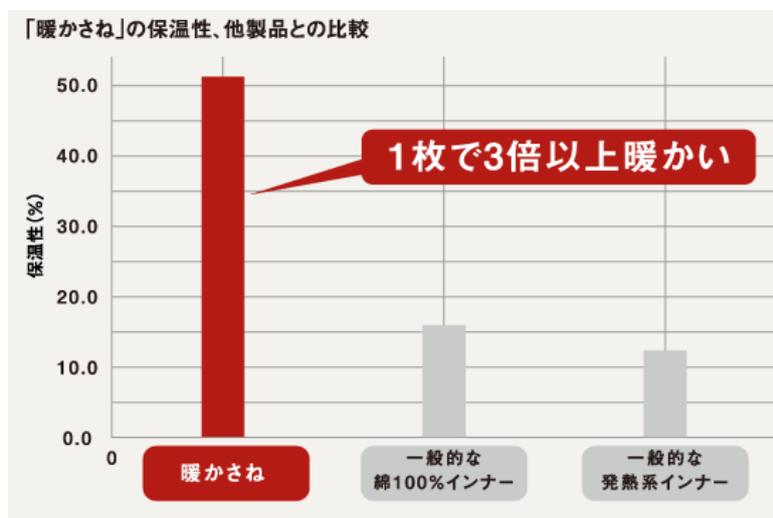
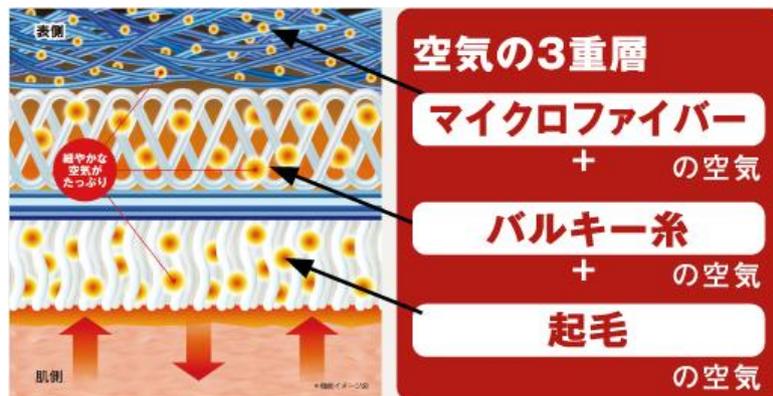
### 【暖かさねについて】

「暖かさね」は空気層を3重に「かさねる」ことで、1枚で約3倍の暖かさを実現した素材。

大正時代から使い続けられている昔ながらの編み機を用い、熟練の職人による、

「空気を編みこむ技」で軽量かつ暖かさと柔らかな肌触りを実現しました。

\*一般的なインナーより約3倍の保温性を実現しています。



一般財団法人 ボーケン 品質評価機構にて  
サーモラボⅡ ドライコンタクト法にて計測

## 【熱あわせについて】

東洋紡が開発した日本最高峰の発熱性を誇る東洋発熱繊維「エクスハイパー」と「熱を編みこむ」職人技を合わせ、「発熱性」と「心地よさ」の両立を実現した素材です。中厚でストレッチ感が非常によく、ビジネスユースを含め幅広く暖かい物を求める人に最適です。エクスハイパーは水分を熱に変えるパワーが強くレーヨンの3倍以上の発熱性を持ちます。更に熱あわせは優れた保温性で発熱した熱を維持し、「持続発熱性」を実現しています。また、単に伸びるだけでなく、伸びの「戻り」を柔らかくする事によって、心地いいストレッチ性を実現しました。

JA-188L

